

日本キリスト教会 クリスマス・イヴ 1982年
神戸布引教会 講美礼拝 12月24日(金)

開	会	午後7時30分	司会 長老 保田 正義 オルガン 篠田あつ子	
奏	樂	112	会衆一同 執事 利岡 幸三	
招	詞	ルカ福音書2章8-20節	セレスチーナ合唱団 オルガン 篠田あつ子	
讀	聖書朗	I・C・グノー ミサ曲2番より 「サンクトゥスとグロリア」	島原久美子	
祈	歌	ケルビーニ 「アヴェ・マリヤ」	オルガン 保田 紗子	
合	説	「みつかいのさんび」	牧師 野木源治郎	
獨	教	唱 「みことばをください」第2篇 80 「輝く日を仰ぐとき」 " 161	セレスチーナ合唱団 婦人有志 オルガン 保田 紗子	
說	祈	唱 「きよしこのよう」 「コサックの歌」 「12人の盗賊」 「ジングル・ベル」	セレスチーナ合唱団 (無伴奏)	
合	獻	金	グノー「アヴェ・マリヤ」 ヘンデル「ラルゴ」 「まきびと羊を」謡美歌103	バイオリン 保田 信義 チェロ 篠田 彰夫 オルガン 篠田あつ子
讀	奏	歌	119	会衆一同
祝	美	禮		
後	樂	舞		

セレスチーナ四声合唱團の紹介

創立は1922年と西宮でも最古の合唱團のひとつであります。まさに80年という歴史はおどろきもあり、本年10月10日県民小劇場にてその80周年記念演奏会を催され、その実力を世に問われました。創立者寺西頌一氏(現83才)が今日も健在として責任を負わされているのも稀なことです。昭和2年、3年と連続して合唱コンクールに優勝された古き良き時代、今はコンクールなどは若者にまかせ、ひたすらに歌を楽しむ、新しき良き時代を生きられています。昨年より、関西学院大学グリークラブの黄金時代を指導育成された曾山一夫先生が指導されるに至りました。

本日は団員各位が所属される教会行事を後背にして、当教会謡美礼拝に協賛出演して下さいました。

セレスチーナ男声合唱団事務所 西宮市香炉園 西宮福音ルーテル教会内
TEL 0798-23-5611

(集会案内)

◎年末感謝礼拝 12月26日(日) { 桜ヶ丘 午前 8時20分
説教「キリストのあわれみ」 { 布引 午前10時30分
野木牧師

◎新年礼拝 1983年1月2日(日) { 桜ヶ丘 午前 8時20分
説教「目をあげて知る道」 { 布引 午前10時30分
野木牧師

~~~~~

友よ、また会う日まで (謡美歌第二編 202)

ともよまたあう日まで、シャーローム、シャーローム、  
めぐみの主まもりたもう、シャーローム、シャーローム、